

刈谷豊田総合病院 研修医だより

冬号



No.7 (2023.12)

医学生の皆さんへ

Message



夏目 唯弘

手外科・四肢外傷外科部長
臨床研修センター管理部長

年末にさしかかり、6年生の方々は国家試験の勉強に、4・5年生の方々は研修病院の選定をリアルに考えていく時期で、忙しく過ごされていることと思います。当院は西三河の地域医療に貢献する中核病院として、初期治療から高度先進医療、救急医療などすべてに対応可能な総合病院です。

初期研修においては、特に救急医療を中心に経験を多く積める病院であり、毎年様々な出身大学の初期研修医を数多く受け入れております。初期研修修了後も、全診療科において継続研修可能であり、実際多くの研修医が当院にて専門研修に進んでおります。

充実した初期研修を受けていただけるよう、全職員あげてサポート体制を築き、皆さんをお待ちしております。

研修・行事風景（10月・11月・12月）



緩和ケア研修会



年度下期になり、これまでの振り返りや、次年度の研修・進路について考える時期となりました。

1.2年生共に振り返りミーティングを行い、インシデント・アクシデントをテーマに、各々がヒヤリとした事例を振り返り、今後の改善に対してコメントし合いました。

ミーティング後は「皆の経験を共有することで自身の学びにつながった。」との感想が多く聞かれました。1年生は進路を見据え、次年度のローテについて考え始めています。当院では、ローテを決める前に、指導医へ相談できる機会を設けており、選択科や志望科を回る時期など、指導医にアドバイスをもらいながら決めていきます。



CPC研修（月1回）



振り返りミーティング

研修医ヘインタビュー！

Q.研修医室の雰囲気教えてください。

研修医室では日々の業務で生じた酸いも甘いも、様々な経験を共有して和気藹々とした雰囲気です。学年の垣根を超え、わからないことに共に頭を悩まし、切磋琢磨しながら研修生活を充実させたものになっています。笑顔の絶えない空間が私たちの心のよりどころになっています。
1年目研修医 O.Y



研修医室の様子



研修の特徴

- ・東海地方の整形外科の中でも手術件数が非常に多い施設であり、多岐にわたる症例を経験できる。
- ・日本整形外科学会、日本リウマチ学会、日本脊椎脊髄病学会、日本手外科学会の基幹教育研修施設となっており、多くの専門領域（脊椎外科、関節外科、手外科、リウマチ外科、外傷外科、スポーツ外科など）に精通した熱心な指導医が在籍しているため、高度かつ適切な指導が受けられる。
- ・若手医師が多く在籍し、雰囲気がよく、また指導医もフレンドリーです。

研修内容

【1年目研修医】

午前中は、整形外科外来にて患者問診・診察を行い、指導医の元、診察や診断の手順を習得する。午後は手術や脊髄造影検査などの見学・助手を行う。

【2年目研修医（選択制）】

整形外科を志望科に考えている、もしくは整形外科手技を学びたい研修医がローテすることが多く、より本人にあった研修を行うことができるよう配慮している。

例：手術の執刀や各種検査手技の習得、麻酔科を希望する研修医に対する腰椎穿刺や超音波下神経ブロック研修

メッセージ

当院整形外科では、ここ10年ほど、初期研修医の中から毎年2～4名を整形外科後期研修医として招き入れている実績があります。若い医師が多く、働きやすい雰囲気・環境です。市中病院としては、かなり多人数のため、先輩医師の教育体制や情熱は保証します！

病院見学者も多く受け入れていますので、是非一度見学に来ていただき、当院で医師として一緒に働くことができると嬉しいです。



Announcement

イベント情報

2月25日（日）レジナビ名古屋へ出展いたします！
指導医・研修医一同、皆さんとお会いできることを楽しみにしています。ぜひ当院のブースへお越しください！



見学情報

病院見学随時受付中！
WEB見学もお気軽にご相談ください。



詳細は当院HPをご確認ください。
★以下URLまたはQRコードからもご覧いただけます。

<https://www.toyota-kai.or.jp/facility/learning/>

- ・臨床研修に関する質問
- ・本紙に掲載を希望される内容 等々
お気軽にお問い合わせください。

E-mail : KTGH.kenshu@toyota-kai.or.jp

TEL : 0566-25-8345（平日8：30～16：45）

発行：刈谷豊田総合病院
臨床研修センター